

臨床研究の名称	カテーテルアブレーション全国症例登録研究 [J-AB 2022]
研究責任者の所属・氏名	循環器内科 部長 福井 和樹
研究の概要	【目的】 本研究の目的は、全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関からカテーテルアブレーション治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握し、不整脈診療におけるカテーテルアブレーション治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることです。本研究の成果は、将来の不整脈の診断・治療に役立つだけでなく、テーラーメイド医療（個別的化医療）の実現化を推進することに繋がることが期待されます。 【対象患者】 2022 年 1 月 1 日以降に、当センターでカテーテルアブレーション治療を受けられた方 （先行研究「【KCRC-19-0016】カテーテルアブレーション症例全例登録プロジェクト（J-AB レジストリ）」において収集した「2019 年 7 月から 2021 年 12 月までに、当センターでカテーテルアブレーションを受けた方」の情報についても、本研究で併せて解析します） 【方法】 下記の診療情報を、研究の目的のため次の研究機関に提供します。 ・提供先の研究機関および管理責任者 J-AB データセンター：国立循環器病研究センター OIG 情報利用促進部 宮本 恵宏 また、データ解析のため、J-AB データセンターから次の業務委託機関に、収集した情報を提供します。 ・業務委託機関：株式会社クライマシー社 ・提供方法：J-AB データセンターより、クライマシー社にハードディスクなどの電子媒体で提供いたします。 本研究で収集した情報を、機密性や安全性の措置が講じられたクラウド型の臨床情報収集システムに入力し、全国規模で行われている「J-AB 2022」へ登録いたします。提供する際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。 【使用する情報】 性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈診断名、不整脈の原因、血液検査、心臓超音波検査、カテーテルアブレーション手術日とカテーテルアブレーション手術方法、合併症、術後結果、術後合併症、退院時情報（退院日・退院時転帰）、手術 1 年後の生存の有無、不整脈再発の

	有無 【個人情報の取り扱い】 あなたの情報を提供する際は、当センターにおいて氏名や住所などの個人を特定できる情報を削除し、研究用の番号に置き換えた上で、個人情報外部に漏れないように厳重に管理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用されます。 この研究で得られた情報を将来、日本不整脈心電学会会員等が行う研究に利用したり、国内や海外の関連学会のデータベースと連携する可能性があります。研究計画書を変更する場合があります。その場合は、日本不整脈心電学会研究倫理審査委員会での審議を経て、研究機関の長の許可を受けて実施されます。これらの利用について文書を公開する場合は、日本不整脈心電学会ホームページ（及び J-AB ホームページ）に掲載いたします。 不 整 脈 心 電 学 会 ホ ー ム ペ ー ジ : http://new.jhrs.or.jp/case-registry/ J-AB ホームページ : http://new.jhrs.jp/contents_web/j-ab/
問い合わせ先	循環器内科 部長 福井 和樹 〒236-0051 横浜市金沢区富岡東 6-16-1 神奈川県立循環器呼吸器病センター 電話番号 045-701-9581 （代表）

2025 年 12 月作成

※ 研究に情報を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益を生じることはありません。上記の問い合わせ先までご連絡いただけましたら、その方の情報は本研究に利用しないようにいたします。

※ 問い合わせ先の担当者が不在の場合は、臨床研究室にお問い合わせください。